

平成 19 年度社会福祉法人神東会  
事業報告及び決算書

社会福祉法人 神東会

## 目次

### 事業報告

事業の概況	2
業務報告	4
寄付金の状況	26
寄付物品の状況	29
各事業の状況	35
特別養護老人ホームたんぽぽ苑(入居)	35
特別養護老人ホームたんぽぽ苑(短期入所)	40
デイサービスセンターたんぽぽ苑	41
旭ヶ丘デイサービスセンターたんぽぽ苑	43
ホームヘルプサービスたんぽぽ苑	46
シルバーサポートたんぽぽ苑	48
居宅介護支援事業	48
移送サービス事業	50
介護用品の貸出事業	51

### 決算

財産目録(一般会計・特別会計合計)	53
貸借対照表(連結)	54
資金収支計算書(連結)	55
事業活動収支計算書(連結)	59

#### 一般会計

財産目録	64
貸借対照表	80
資金収支計算書	81
事業活動収支計算書	91

#### 特別会計

財産目録	102
貸借対照表	106
資金収支計算書	107
事業活動収支計算書	113

監査報告	120
------	-----

# 事業報告書

## 事業の概況

神岡町内の人口は、平成20年3月末で10,359人（永住外国人を含む）となり、前年度末と比べ262人の減少となっています。65歳以上の高齢者人口は、前年度と同じ3,694人ですが、高齢化率をみますと、人口減により0.88上がり35.66%となっており、飛騨市全域の31.13%を4ポイント強上回っています。一方、町内の介護保険の認定者状況は、要介護認定者が前年より19人減の436人、要支援認定者が2人増の120人で、全体では17人減の556人（男性162人、女性394人）となっています。また、神東会の各事業（居宅介護支援事業は除く）をご利用いただいている方は281人（うち介護保険の対象者270人）で、前年度より6人増えています。

これまでは、人口が減少していても高齢者人口と介護保険の認定者は増加しており、介護保険サービス事業者である当法人では、当分の間は利用者が落ち込むといった心配は必要ないものと思っていました。しかし、19年度の人口状況を見ますと、これが一時的なものなのか、それともこれからは高齢者人口や介護認定者も減少に向かっていくのか気になるところであり、今後は人口推移を見守りながらの業務展開が求められるのではと考えます。

19年度は、事業の展開に係る大きな制度改正はなく、地域の皆様に安心し、満足して利用いただける事業所を目指し、サービスの提供を進めました。良質のサービスを提供するためには、職員一人ひとりが与えられた職務に精励し、法人内部における組織機能が円滑に働くことが大事であると考え、職員の意識改革を重点に資質の向上に努めました。実際にサービスを提供する職員が、自分が置かれている立場、相手の立場を理解し、自分の職務に責任を持って与えられた業務を遂行すること、特にリーダーとなる職員がこのことを実践することが第一であると考え、4月から4名の職員を管理職に任命し、担当部署の責任者としての権限と責任を与え、職場機能の強化に努めましたが、まだ機能として十分に働いているとは思えません。このことが出来ないと、予定している人事考課制度の導入は難しいと考えており、これからも法人の職員として責任ある行動が取れるよう職員教育に努め、サービスの質の向上を図りたいと考えます。

当法人を取りまく環境では、19年3月末をもって「飛騨市ケアプランセンター」が廃止され、当該事業所が行っていた居宅介護支援事業を「シルバーサポートたんぼぼ苑」で引き継ぎました。介護支援専門員を前年度の4名から6名に増やしましたが、当初の見込ほど事業量がなく、苦しい経営展開となりました。また、特別養護老人ホームの入居者の健康管理業務を委託している市民病院では、医師不足により4月から診療体制が変更しましたが、その影響を受け、7月下旬に入居者の一人が、休診日のため市民病院の診察を断られ、救急車で高山市の救急指定病院に搬送となり、病院に着いて間もなく亡くられるという事態が発生しました。この対応に対してご家族からの不満等は直接聞きませんでした。当法人にとっては、今後の施設運営に関わる大きな問題であるとの認識で、直ちに業務委託の内容等について市民病院と協議しました。反省の上にとって、今後はたんぼぼ苑の入居者については従来どおりの対応を行なっていただくことを双方で再確認いたしま

した。このほか、20年3月末をもって介護療養型病床の「ケアホスピタルたかはら」が「介護老人保健施設たかはら」として施設の転換をされることになり、3月中ごろからケアホスピタル入院者で医療依存度の高い方の市民病院への転院が始まり、4月からは老健たかはらの空床分の入所が始まっています。当法人のショートステイやデイサービス等の利用者で「老健たかはら」に入所される方もあり、影響が出てきています。ほかにも、飛騨市内では、11月にグループホーム「しましまはうす河合・定員9名」、12月に地域密着型特別養護老人ホーム「さくらの郷あさぎり・定員33名（うち、ショート3名）」が開設されており、利用者にとっては選択の幅が増えて喜ばしいことではないかと思いますが、施設を運営する側にとっては、利用者を選んでいただき使っていただける施設としての施設間競争が強まるものと考えます。

また、11月には、法人創立15周年記念式を船津座ホールで行いました。内容はボランティアの皆様への感謝状贈呈が主で、職員の手作りの式典でしたが、来場いただいた市民の皆様からは、たんぼぼ苑ではどんなことを行なっているか分かりやすく紹介されていたので大変参考になった等の声を聴きました。法人の事業は、これまでは、どちらかといえば事業所の中だけで利用者のことを考えて事業展開を行っていた感がありましたが、これからはより以上に外に向かってたんぼぼ苑のアピールを行うことも必要であると考えます。

当法人の経営状況につきましては、一般会計と特別会計の事業活動収支計算書における連結決算では、当期の活動収支差額は2,258万円強の黒字となりました。

一般会計では、介護保険や障害者自立支援費の事業利用収入が前年度に比べ314万円増の4億2,087万円の収入となっています。支出では、人件費において、理事会の開催回数が例年より少なかったため役員報酬は減額となっていますが、育児休業者の復職、職員待遇の改善によるベースアップ等により人件費総額で前年度比759万円増えており、事務費、事業費で可能な限り削減に努めましたが、石油類の高騰といった要因もあり、事業活動支出の総額は4億6,527万円となり、当期収支差額は2,504万円の黒字となりました。

施設別にみますと、特別養護老人ホームは、短期入所を含む70床の利用率は93.8%で、前年度より1.0ポイント下がりましたが、他の事業の利用は前年度より増えています。東町デイサービスは、利用者は100人弱増えましたが報酬単価の関係で利用収入は前年度を下回りました。旭ヶ丘では利用率を4.2ポイント増やし利用率が80%に達しました。ホームヘルプサービスも順調に利用が増えています。

公益事業特別会計においては、居宅介護支援事業、移送サービス事業とも、当初見込んだ業務量が確保できなく、従業者の人件費を賄うことができない大幅な赤字決算となり、一般会計からの繰入を行い決算を結ぶこととなりました。

福祉事業をとりまく情勢は日々変化しており、経営面での厳しさも増えています。サービス提供事業者としては、こうした環境の変化を的確に捉え、利用者ニーズに速やかに対応できる体制と運営が求められていると考えます。顧客満足度のアップを図ることが施設運営の基本であることを認識し、今後も、職員の人材育成と経費の有効な使用に努め、利用者ニーズに応じられる運営体制の整備を進め、地域の福祉の担い手として自負できるよう、役職員一丸となって事業展開に努力いたします。

## 各事業の状況

### 1. 特別養護老人ホームたんぼぼ苑（入居）

4人室 11部屋、2人室 9部屋、個室 8部屋（短期入所者用の部屋を含む）

定員 50人 平成6年4月1日 開苑

- ・ 老人福祉法による特別養護老人ホーム  
平成6年4月1日 設置認可（岐阜県指令高第9号）同日開苑
- ・ 介護保険法による指定介護老人福祉施設  
平成12年4月1日 みなし指定

#### （1）事業の概要

当年度は、前年に比べ入居者の入院や退去が多く、利用率が前年度より3.2ポイント低い94.2%と落ち込み、介護保険収入は前年度比442万円減収の1億7,791万円となり、事業活動収支差額で840万円の赤字決算となりました。利用率は、介護収入に直ちに結び付くため、出来る限り空床期間を少なくすることが施設経営面では大事なことです。当年度は併設の短期入所（20床）の利用希望が多く、この部屋割りの関係もあり、次の利用者を受け入れるまでの期間が通常より長くなりました。短期入所部門は利用が増えており、合算では243万円の黒字決算となっています。

#### ① 個々の状況把握に努め、希望に沿った介護を

ケアプラン（介護サービス計画）は、本人、家族の要望を取り入れ、個人の尊厳、個々の心身の状況等を勘案して実行可能な計画である事と定められており、毎月1回ケアプラン検討会を開催し、入居者全員のケアプランを3か月ごとに見直したほか、毎日の申し送り時に問題等があると認められる場合には、随時検討し修正を行いました。しかし、本人の生活に関する意思の確認が難しく、ご家族からの介護に対する積極的な希望も少なく、施設にお任せ的な方が多いのも事実で、出来る限り本人、ご家族の意思を聞きだしケアプランに反映する様に努めました。

ケアプランの作成にあたっては、意欲のある入居者、機能向上が期待できる方には、専門職による身体機能リハビリや毎日の生活の中でその方なりの役割を持っていただくこと等をケアプランに取り入れ、満足した生活が送れるように支援していますが、多くの方は高齢で介護度も高く、機能向上を図ることは難しく、現状維持が精一杯となっています。また、身体拘束の廃止が強く言われており、認知症の方の事故防止に努めていますが、他の入居者とのトラブル、転倒、ベッドからのずれ落ち、不潔行為等も多くみられるため、これらの事故防止と安全対策に苦慮しています。

ケアプランは、苑における生活の基礎となるものであり、プランの内容に従い、その方に適した個別介護を実施することが、入居者やそのご家族の満足度を高めることであると全職員が認識するよう職員教育に努めるとともに、より実現性のあるケアプランの作成に努め、その方らしい生活が送れるようにサービス提供を行いたいと考え

ます。

## ② 最期まで安心して過ごせる体制に

近年は、苑で最後まで過ごすことを希望される入居者及びそのご家族が増えていますが、7月の下旬に様態が急変した入居者が、救急車で高山赤十字病院に搬送となり、病院に着かれて間もなくお亡くなりになるという事態がありました。これは、日曜日の早朝に入居者の様態が急変したため、市民病院に電話で診療をお願いしましたが、4月からの診療体制の変更で救急の受入日以外は診察できないと当直看護師に断られたため、やむを得ず、ご家族の承諾を得て救急車をお願いし救急指定病院の高山日赤に搬送されました。苑としては、リスクの多い高齢者が多い現状を考えると、今後も同様なことがあっては困りますので、市民病院の契約担当者等に、入居者の健康管理について契約を結んでいるのだから休診日であっても当直医で出来るだけ対応していただきたい旨を申し入れました。病院からは、たんぼぼ苑の入居者については、ケアホスピタルたかはらの入院者と同じ扱いとする。夜間や休診日の急変時は、電話で当直看護師に連絡し、受付けた看護師が当直医や他の担当医師と相談して病院から何らかの指示を行なうので、これに従ってほしい。このことを当直看護師等に徹底し、今後は心配かけないようにする。迷惑をかけ申し訳なかったとお断りがありました。

苑としては、ご家族に信頼していただき、入居されている方が安心して過ごしていただける体制づくりが大事と考えており、これからも、市民病院との連携を密にし、適切な対応が出来るように努めるとともに、看取りに対する職員の理解を深めたいと考えます。

## ③ 感染症の防止に努める

19年1月に、感染性胃腸炎の疑いがある利用者があり、その対応に職員は大変な労力を要しましたが、19年度はこの教訓を活かし、年度の初めから感染症に対する正しい知識や対策についての勉強会を開く等、感染症の予防に努めました。しかし、20年1月に、感染性胃腸炎が疑われる嘔吐などの症状が見られた短期入所者があり、ご家族のご理解を得て受診いただく等の手当を行う一方、他の利用者への感染防止に努めました。その利用者は、受診後入院となり、幸いにも苑内での流行は見られませんでした。

これからも、職員はもとより、面会者等にも手洗いやうがいを奨励し、感染症予防に努めていきます。

## ④ 行事や余暇活動で生活に変化を

単調になりがちな日常生活に変化と潤いを与える目的で、七夕会、納涼祭、敬老会、収穫祭、餅つき、節分祭など、季節を感じていただける行事を実施しました。また、祭り見物やドライブ、近くの店への買い物といった外出や、料理、生け花、締め太鼓、習字や塗り絵、苔玉づくりなどの活動、居酒屋（毎月第四金曜日）などを実施しました。

### ○ 主な行事

- 7月 7日 七夕 七夕かざりをつくり、それぞれが願いを短冊に・・・。
- 8月 4日 納涼祭 バザーや盆踊りなど、多くのボランティアに協力いただき、3階駐車場で実施しました。一般の方にも多数参加いただき、交流を深めることが出来ました。
- 9月16日 敬老会 若柳臣流香娥の会の皆様による踊りをみて、昼食を楽しみました。
- 10月17日 収穫祭 苑の畑で作った野菜でカレーをつくり、お昼においしくいただきました。
- 12月20日 忘年会 神岡ライオンズクラブのサンタクロースが訪れ、入居者全員にプレゼントをいただきました。マリンバとピアノの演奏を聴き、楽しい夕べを過ごしました。
- 27日 餅つき 紅白の餅をつき、花餅をつくり苑内に飾りました。
- 1月25日 クリスタルキャンドル 中庭のキャンドルの明かりを眺めながら、居酒屋で料理をつまみ、お酒を飲んで・・・。
- 2月 3日 節分祭 豆をまき、鬼を追い払い・・・。

⑤ 地域との連携を図る

8月4日には例年どおり納涼祭を行い、地域の皆様にも多数参加いただき地域との交流を図ったほか、10月の飛騨神岡高校の文化祭（白樺祭）に招待され見学に出かけました。また、保育園児の唄や踊り、小中学校の社会学習、高校華道部の生け花、茶道部の点茶など、多くの方に訪問いただき交流を深めました。ほかにも、クラブ活動の講師、窓ガラスの清掃や庭の草取り、洗濯物たたみ、喫茶会の世話、話の相手など、色々な分野で多くのボランティアの皆さまに協力をいただいています。定期的に行っている方も多く、入居者の皆さんも訪問いただく日を楽しみにしてみえます。に敬意と感謝を申し上げます。（ボランティアの状況は、事業経過をお目通しください。）

また、高校生の職場体験、学生の介護実習などを受け入れたほか、小中学校の社会授業の学習指導に向向くなど、社会福祉の人材育成に協力しました。

⑥ 職員の状況

3月31日現在

	施設長	生活相談員	介護職員	看護職員	栄養士	機能訓練指導員	介護支援専門員	調理職員	事務職員	技術職員等	医師	計
職員数	1	1	31	4	1	(1)	1	10	3	3	嘱託	55

注意 職員には、正職員のほかパート職員を含み、法人事務局及び併設の短期入所生活介護事業従事者を含んでいます。医師は、飛騨市民病院等と契約しています。

上記以外に育児休業中の職員が2名在籍しています。

○ 資格等の取得状況（休職者を含み、複数の資格を持つ職員もいます。）

社会福祉士 0名 社会福祉主事 3名 介護福祉士 17名  
 介護支援専門員 3名 看護師 5名

(2) 年度末の利用状況

① 入居者の年齢別状況

	70歳未満	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	平均年齢
男性	1	2	2	1	1	0	1	0	8	79.9
女性	1	1	4	7	12	11	6	0	42	86.8
総数	2	3	6	8	13	11	7	0	50	85.7
前年度	1	2	7	11	10	13	6	0	50	85.9
比較	1	1	△1	△3	3	△2	1	0	0	△0.2

② 介護度状況及び入居前の居所

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度	入居者の前住所地	
								神岡町	旧上宝村
男性	0	1	5	1	1	8	3.25	6	2
女性	0	5	10	16	11	42	3.79	37	5
総数	0	6	15	17	12	50	3.52	43	7
前年度	0	8	9	16	17	50	3.84	45	5
比較	0	△2	6	1	△5	0	△0.32	△2	2

(3) 年間の利用状況

① 利用者の状況

	述べ利用者数	日数	入居可能数	利用率
当年度	17,243 人	366	18,300	94.22
前年度	17,784	365	18,250	97.37
比較	△541	1	50	3.15

② 入退居者の状況

	退去者					入居者			
	退居の理由					入居前の生活場所			
	家庭復帰	長期入院	施設変更	死亡	計	家庭	病院	他施設	計
当年度	1	1	0	12	14	7	2	5	14
前年度	0	0	0	8	8	6	1	3	10
比較	1	1	0	4	6	1	1	2	4

③ 食事の提供状況（副食・延べ食数）

	普通	刻み	細刻み	ミキサー	その他	計
当年度	13,093	6,479	20,309	11,505	0	51,386
前年度	14,315	8,272	20,794	9,747	57	53,185
比較	△ 1,222	△ 1,793	△ 485	1,758	△ 57	△ 1,799

その他とは、くだもの、プリン、ヨーグルト等のみでの栄養摂取である。

④ 通院受診の状況

	歯科	耳鼻咽喉科	脳神経外科	整形外科	内科	外科	眼科	泌尿器科	皮膚科	呼吸器内科	婦人科	計
当年度	12	1	4	37	21	2	7	7	29	0	2	122
前年度	5	4	25	20	29	9	3	8	26	0	1	130
比較	7	△3	△21	17	△8	△7	4	△1	3	0	1	△8

脳神経外科及び皮膚科の受診は定期受診、整形外科は転倒後の受診、内科は週2回の市民病院医師の定期回診以外の緊急的な受診が主です。

⑤ 機能維持訓練の状況

	上下肢屈伸	手指開き	起立	歩行	発声	計
当年度	767	631	61	10	12	1,481
前年度	133	74	12	2	0	221
比較	634	557	49	8	12	1,260

前年度は、看護師の勤務体制上から1月までは機能訓練を行ってなく、実質2ヶ月間の実施件数です。

(4) 入居申込の状況

① 新規申込者数と介護度別内訳

	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中その他	計
当年度	0	0	0	20	17	18	5	2	62
前年度	5	1	10	15	13	3	2	7	56
比較	△ 5	△ 1	△ 10	5	4	15	3	△ 5	6

② 新規申込者の住所及び男女別内訳

	神岡町内	左記以外飛騨市内	旧上宝村内	左記以外高山市内	その他	計	男性	女性
当年度	47	1	13	1	0	62	21	41
前年度	45	2	9	0	0	56	25	31

比較	2	△ 1	4	1	0	6	△ 4	10
----	---	-----	---	---	---	---	-----	----

③ 年度末現在申込者数

	男性	女性	計	申込者の住所地					計
				神岡町内	左記以外の飛騨市内	旧上宝村内	左記以外の高山市内	その他	
当年度末	55	130	185	144	3	31	6	1	185
前年度末	52	146	198	164	5	22	6	1	198
比較	3	△ 16	△ 13	△ 20	△ 2	9	0	0	△ 13

当年度から、入居対象とならない自立や要支援の方については、入所申込を受け付けしないこととし、前からの申込者にも意向等の確認をし、名簿の整理を行いました。申込者数の中には、他の施設に入っている方、今は入居するつもりはないが申し込みは残しておいてほしいといった方もあり、申込者数が待機者数ということにはなりません。

## 2. 特別養護老人ホームたんぽぽ苑（短期入所）

併設・空床型 定員20人 平成6年4月1日 開苑

- ・ 介護保険法による指定短期入所生活介護事業所  
平成12年3月28日 指定（岐阜県指令高第537号の876）
- ・ 介護保険法による指定介護予防短期入所生活介護事業所  
平成18年4月1日 指定（岐阜県指令飛福第1644号の62）

### （1）事業の概要

短期入所については、ここ数年利用希望が増えており、当年度も当初から前年度の利用率(88.11%)を上回る利用が続き、特に9月から11月の3か月間は利用率が100%を超えました。12月になると、冬季のみ老健等に入所される方、体調を崩される方等があって利用が落ち込みましたが、3月になると施設から自宅に帰られた方の利用が戻りはじめています。年間の述べ利用者数は、前年度より359人増の6,791人となり、介護保険収入は7,347万円で前年度比383万円の増収となり、事業活動収支差額は1083万円の黒字決算となりました。

### （2）利用者の状況

#### ① 月別、介護度別利用者の推移(延べ人数)

	申請中 その他	要支援 1	要支援 2	経過的 要介護	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	1日 平均
4月			57		66	87	205	104	70	589	19.6
5月			47		65	86	207	108	69	582	18.8

6月			49		71	89	188	86	90	573	19.1
7月			34		62	62	198	127	89	572	18.5
8月	5		32		63	54	188	118	107	567	18.3
9月			14		83	33	210	155	107	602	20.1
10月			21		81	86	209	157	67	621	20.0
11月			29		48	71	216	177	67	608	20.3
12月			21		34	54	159	173	84	525	16.9
1月			4		46	56	121	163	114	504	16.3
2月		7	7		20	86	144	132	93	489	16.9
3月	7		10		30	100	150	182	80	559	18.0
計	12	7	325	0	669	864	2,195	1,682	1,037	6,791	18.6
前年度	0	0	232	6	943	696	1,968	1,388	1,199	6,432	17.6
比較	12	7	93	△6	△274	168	227	294	△162	359	1.0

② 年間利用状況

	述べ利用者数	営業日数	1日平均利用者数	利用率	平均介護度 (自立を除く)	送迎人数	
						迎え	送り
当年度	6,791 人	366	18.6	92.77	3.10	1,624	1,624
前年度	6,432	365	17.6	88.11	3.09	1,515	1,446
比較	359	1	1.0	4.66	0.01	109	178

③ 食事の提供状況（副食・延べ食数）

	普通	刻み	細刻み	ミキサー	胃ろう	計
当年度	10,603	3,130	2,159	441	65	16,398
前年度	10,018	2,662	2,295	612	190	15,777
比較	585	468	△136	△171	△125	621

3. デイサービスセンターたんぽぽ苑

定員25人 平成6年7月1日 開苑

(職員配置上、現在は、利用定員18名で営業)

- ・ 介護保険法による指定通所介護事業所  
平成12年3月28日 指定(岐阜県指令高第537号の878)
- ・ 飛騨市地域生活支援事業(障害者デイサービス事業)  
平成18年10月1日 委託契約

(1) 事業の概要

東町デイサービスセンターは、介護予防制度ができた当初から当該事業は行わない

ことで運営しており、認知症の方を主にご利用いただいています。

年間の述べ利用者は、4,996人で前年度より98人増えていますが、介護保険収入は4,845万円で前年度より273万円の減収となりました。これは、平成18年度の介護報酬単価の改定により、1月当たりの平均利用述人員により、300人未満の小規模施設、通常規模型施設、900人以上の大規模施設の3段階に分けられ、それぞれ利用者1人当たりの報酬単価が定められました。使用する単価は、前年度の利用実績によって決まり、18年度は小規模施設に該当していましたが、当年度は通常規模型施設に該当し、報酬単価が下がったため減収になりました。

また、18年11月から利用が始まった入浴サービスは、一時は2名の方に定期的に利用いただきましたが、年度末では1名にご利用いただいています。

① 職員の状況

3月31日現在

	管理者	生活相談員	介護職員	看護職員	栄養士	機能訓練指導員	介護支援専門員	調理職員	事務職員	技術職員	医師	計
職員数	(1)	2	4	2	(1)	(2)		(10)	(1)	3		11

注意 管理者、栄養士、調理職員及び事務職員は、特別養護老人ホーム職員が、機能訓練指導員は看護職員が兼務しています。

○ 資格等の取得状況（複数の資格を持つ職員がいます。）

社会福祉士 0名 社会福祉主事 2名 介護福祉士 4名  
 介護支援専門員 0名 看護師 2名

(2) 利用者の状況

① 月別、介護度別利用者の推移(延べ人数)

	身障者	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	一日平均	入浴サービス
4月	4	55	65	238	35	22	419	14.0	5
5月	3	57	68	225	39	22	414	13.4	4
6月	4	62	67	225	45	19	422	14.1	4
7月	4	67	60	193	99	23	446	14.4	7
8月	5	71	53	200	102	20	451	14.5	8
9月	4	72	45	174	115	25	435	14.5	6
10月	3	71	50	192	114	20	450	14.5	5
11月	3	62	47	163	111	18	404	13.5	7
12月	3	65	52	135	124	18	397	12.8	7
1月	1	58	45	128	110	15	357	11.5	4

2月	0	51	44	139	126	19	379	13.1	2
3月	0	69	59	146	129	19	422	13.6	3
計	34	760	655	2,158	1,149	240	4,996	13.7	62
前年	47	1,011	800	2,407	336	297	4,898	13.4	16
比較	△ 13	△251	△145	△249	813	△ 57	98	0.3	46

## ② 年間利用者

	延べ利用者数	営業日数	1日平均利用者数	利用率	平均介護度(介護保険者)
当年度	4,996	366	13.65	75.83	2.89
前年度	4,898	365	13.42	74.55	2.61
比較	98	1	0.23	1.28	0.28

	送迎人数		入浴利用者		
	迎え	送り	一般浴	機械浴	計
当年度	4,440	4,703	3,402	1,053	4,455
前年度	4,175	4,136	3,445	949	4,394
比較	265	567	△ 43	104	61

## ③ 食事の提供状況(副食・延べ食数)

	普通	刻み	細刻み	ミキサー	計
当年度	3,195	1,016	635	16	4,862
前年度	3,544	719	314	3	4,580
比較	△ 349	297	321	13	282

## 4. 旭ヶ丘デイサービスセンターたんぽぽ苑

定員40人 平成15年4月1日 開苑

- ・ 介護保険法による指定通所介護事業所  
平成15年4月1日 指定(岐阜県指令飛福第82号の8)
- ・ 介護保険法による指定介護予防通所介護事業所  
平成18年4月1日 指定(岐阜県指令飛福第1644号の63)
- ・ 飛騨市地域生活支援事業(障害者デイサービス事業)  
平成18年10月1日 委託契約

### (1) 事業の概要

1日当りの利用者は32.0人と前年度を1.6人増え、延べ利用者は647人増の11,728人で、前年度は赤字決算となっていました、当年度は134万円の黒字となっています。

利用率も 80.1%と、開設 5 年目でようやく 80%に達しました。利用者は、前年度に比べ 5.8%の増加ですが、事業の利用収入は 3.0%の増となっています。これは、利用者の 29.0%が介護予防の対象者で、この介護予防利用者の利用報酬は月単位となっているため、利用者は増えたが収入がこれに付随していないのが現状です。

当苑は、ワンフロアの中で、介護予防の対象者と要介護の対象者にサービス提供を行なっていますが、活動の主体であるアクティビティ（計画的・集団的に行われるレクリエーション、創作活動等の機能訓練をいう。）は、対象者に関係なく同じメニューとなっており、利用者の要望に十分応えているか疑問もあり、利用者個々のニーズの把握とその実現に取り組む努力が必要と思っています。利用される方の満足度をより高めることが利用率のアップにつながることを全職員が認識し、より良いサービスの提供、より良い施設の運営に努めたいと考えます。

また、18 年度から始まった介護予防事業については、2 年目を迎えましたが様子見の感はいがめなく、経営面からすれば収入増を図ることが出来る加算対象の介護予防メニューを早く整えることが必要でないかと考えます。しかし、予防対象者のニーズが、本来の予防を目的とするのではなく、自宅でできない入浴を目的として利用する方がほとんどとあってよいのが現状であり、どの様に取り組んでいくか悩みです。このような状況ではありますが、各種の研修会や出版物の情報を基に、介護予防のメニュー化に向けて少しずつ取り組んでおり、限られたスペースの中で、通常の介護利用者とは異なる別メニューをどの様に行なうかが今後の課題であり、介護予防の利用者自身に、介護予防についての正しい理解と意識を持っていただけるよう働きかけ、個々のニーズを把握し、実現に向かって取り組む必要があると考えています。

事故や感染症の防止については、職員全体の課題として目標設定委員会を中心に組み立てており、事故発生件数の抑制等の一定の成果が出ていると考えます。しかし、同じ過ちを繰り返す甘い面も見られるため、これからも職員の意識をさらに高め、利用者に満足していただけるサービス提供に努めていきます。

⑤ 職員の状況

3 月 31 日現在

	管理者	生活相談員	介護職員	看護職員	栄養士	機能訓練指導員	介護支援専門員	調理職員	事務職員	技術職員	医師	計
職員数	1	1	11	2	1	(2)			(1)	2		18

注意 機能訓練指導員は看護職員、事務職員は栄養士が兼務し、調理業務は業者に委託しています。なお、上記以外に育児休業中の職員が 2 名います。

○ 資格等の取得状況（休職者を含み、複数の資格を持つ職員がいます。）

社会福祉士 1 名 社会福祉主事 2 名 介護福祉士 10 名  
 介護支援専門員 3 名 看護師 2 名

(2) 利用者の状況

① 月別、介護度別利用者の推移(延べ人数)

	身障者	要支援		経過的 要介護	要介護					計	一日 平均
		1	2		1	2	3	4	5		
4月	11	39	249		223	184	148	44	45	943	31.4
5月	14	34	273		235	201	139	54	47	997	32.2
6月	12	33	240		237	200	157	31	44	954	31.8
7月	11	34	234		222	245	137	51	49	983	31.7
8月	13	30	235		209	258	141	41	40	967	31.2
9月	12	34	244		194	237	143	50	39	953	31.8
10月	14	28	272		215	237	168	55	46	1,035	33.4
11月	13	23	255		211	224	156	53	57	992	33.1
12月	13	30	260		215	217	137	51	62	985	31.8
1月	11	30	257		194	218	132	42	56	940	30.3
2月	12	27	241		187	225	156	36	61	945	32.6
3月	8	30	274		203	229	177	53	60	1,034	33.4
計	144	372	3,034	—	2,545	2,675	1,791	561	606	11,728	32.0
前年	98	243	1,786	236	3,193	2,201	2,083	838	403	11,081	30.4
比較	46	129	1,248	△236	△648	474	△292	△277	203	647	1.6

② 年間利用状況

	延べ利 用者数	営業 日数	1日平均 利用者数	利用率	平均介護度 (要介護者)	送迎人数	
						迎え	送り
当年度	11,728	366	32.0	80.11	2.27	11,380	11,408
前年度	11,081	365	30.4	75.90	2.16	10,684	10,785
比較	647	1	1.6	4.21	0.11	696	623

	入浴利用者			食事利用者		
	一般浴	機械浴	計	普通食	特別食	計
当年度	10,585	898	11,483	11,440	0	11,440
前年度	10,166	697	10,863	10,954	0	10,954
比較	419	201	620	486	0	480

## 5. ホームヘルプサービスたんぽぽ苑

平成7年1月1日 開苑

- ・ 介護保険法による指定訪問介護事業所  
平成12年3月28日 指定（岐阜県指令高第537号の877）
- ・ 介護保険法による指定介護予防訪問介護事業所  
平成18年4月1日 指定（岐阜県指令飛福第1644号の61）
- ・ 障害者自立支援法による指定居宅介護事業所  
平成18年10月1日 指定（岐阜県指令障第605号の107）
- ・ 障害者自立支援法による指定重度訪問介護事業所  
平成18年10月1日 指定（岐阜県指令障第605号の429）
- ・ 飛騨市地域生活支援事業（移動介護事業）  
平成18年10月1日 委託契約

### （1）事業の概要

18年度の移動介護サービスの利用件数は5件でしたが、当年度は、障がい者の散歩や学童の登校の付き添いといったサービスを開始したため、移動介護の利用件数が118件と大きく増えました。他のサービスも新規の利用者もあり利用が増え、総利用件数は前年比114%の6,820件、介護報酬等の収入は329万円増の2,068万円となり、事業活動収支差額は335万円の黒字決算となりました。

ホームヘルプサービスは、利用者と介護職員が対一となるため、職員の技量の良し悪しが直ちに評価につながります。これからも職員の資質の向上を図り、良質で喜ばれるサービス提供に努めたいと考えます。

職員の状況

3月31日現在

	管理者	生活相談員	介護職員	看護職員	栄養士	機能訓練指導員	介護支援専門員	調理職員	事務職員	技術職員	医師	計
職員数	(1)		7						(1)			7

注意 管理者は、居宅介護支援事業所の管理者が兼務している。また、介護職員のうち1名は、サービス提供責任者を兼ねています。職員には、非常勤の登録ヘルパーを含み、常勤の介護職員は4名です。

○ 資格等の取得状況（複数の資格を持つ職員がいます。）

介護福祉士 2名 ホームヘルパー2級 7名

## (2) 利用者の状況

## ① 月別利用状況の推移

	介護保険適用分							
	身体介護		身体生活複合		生活援助		介護予防	
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
4月	290	152:35	88	108:01	49	50:34	35	32:20
5月	289	153:24	80	99:37	52	51:07	44	41:46
6月	323	175:31	92	111:13	52	48:57	40	37:22
7月	352	188:45	111	131:28	65	63:37	39	36:32
8月	348	195:41	182	229:19	54	50:48	41	38:38
9月	290	168:06	113	137:35	45	42:22	37	35:00
10月	344	201:52	119	148:05	51	48:50	41	38:43
11月	285	167:52	118	148:44	58	56:54	40	38:26
12月	309	192:50	105	131:34	31	30:16	42	43:34
1月	294	195:02	77	95:09	30	29:01	47	47:15
2月	319	208:42	75	90:12	30	29:13	64	70:18
3月	317	199:40	81	100:27	31	30:13	67	70:11
計	3,760	2,200:00	1,241	1,531:24	548	531:52	537	530:05
前年度	3,381	1,889:40	1,083	1,310:44	675	673:50	433	449:01
比較	379	310:20	158	220:40	△ 127	△ 141:58	104	81:04

	自立支援費適用分						計	
	身体介護		家事援助		移動介護			
	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
4月	3	2:53	32	41:46	2	2:28	499	390:37
5月	10	11:38	30	36:17	2	12:55	507	406:44
6月	8	12:06	36	45:42	10	9:39	561	440:30
7月	9	12:22	32	38:13	9	8:06	617	479:03
8月	9	13:38	36	42:39	7	14:48	677	585:31
9月	8	11:36	37	49:03	11	14:02	541	457:44
10月	22	26:23	29	38:09	18	29:02	626	531:04
11月	31	27:36	36	45:07	18	16:29	586	501:08
12月	32	31:33	31	39:47	16	14:08	566	483:42
1月	30	30:24	36	43:47	6	9:19	520	449:57
2月	34	35:42	26	32:44	7	4:55	555	471:46
3月	34	34:54	25	29:15	12	9:33	567	474:13
計	230	250:45	386	482:29	118	145:24	6,820	5,671:59
前年度	22	31:13	346	392:54	5	51:45	5,945	4,799:07

比較	208	219:32	40	89:35	113	93:39	875	872:52
----	-----	--------	----	-------	-----	-------	-----	--------

## ② 1日平均利用状況

	営業 日数	介護保険適用分		自立支援費適用分		計	
		件数	時 間	件数	時 間	件数	時 間
当年度	366	16.6	13:06	2.0	2:24	18.6	15:30
前年度	365	15.3	11:51	1.0	1:18	16.3	13:09
比較	1	1.3	1:15	1.0	1:06	2.3	2:21

## 6. シルバーサポートたんぽぽ苑

- ・ 平成6年7月1日に「在宅介護支援センターたんぽぽ苑」として開設
- ・ 平成12年4月1日の介護保険法の施行に伴い、居宅介護支援等の業務を行うこととし、平成11年12月に居宅介護支援事業所の指定を受ける。
- ・ 平成18年3月末をもって在宅介護支援センターの委託が廃止されたため、4月1日に「シルバーサポートたんぽぽ苑」と名称を変更した。

### ① 居宅介護支援事業

- ・ 介護保険法による指定居宅介護支援事業所  
平成11年12月24日 指定（岐阜県指令高第537号の360）

#### (1) 事業の概要

神岡町内の居宅介護支援事業は、介護保険制度が出来た平成12年から、行政直営の神岡町ケアプランセンター（町村合併で、飛騨市ケアプランセンターに変更）と当苑の2箇所で行ってききましたが、市の事業所は18年度をもって廃止され、19年度からは当苑が神岡町内では唯一の事業所となりました。このため、業務に従事する介護支援専門員を2名増の6名体制として、ケアプランセンターの業務を引き継ぎましたが、居宅介護計画（ケアプラン）の作成件数は予想の90%にとどまり、一般会計から運営費を繰り入れての事業展開となりました。

この居宅介護支援事業の経営については、全国老人福祉施設協議会が行った特別養護老人ホーム併設の事業所1,546施設の経営状況調査(18年度)で、事業活動収支差額比率が-12.9%と事業所の大部分が赤字経営であるとの報告がありますが、当苑も-13.2%であり、全国平均よりも悪い決算内容となりました。

この事業の支出の大部分は人件費です。介護支援専門員一人当たりが担当できる人数に上限の定があり、これを超えると介護保険報酬が大幅にダウンする制度となっていますので、この事業の経営は、適切な職員配置をしながら、いかにして人件費の縮

減を図っていくかが今後の課題と考えています。

職員の状況

3月31日現在

	管理者	生活相談員	介護職員	看護職員	栄養士	機能訓練指導員	介護支援専門員	調理職員	事務職員	技術職員	医師	計
職員数	1						5		(1)	2		8

注意 職員数は、移送サービス事業の従事者を含んでいる。管理者は介護支援専門員を兼ねているが、介護支援専門員の人数には含まれていない。事務職員は特別養護老人ホーム職員が兼務している。

○ 資格等の取得状況（複数の資格を持つ職員がいます。）

社会福祉士 1名 社会福祉主事 2名 介護福祉士 4名  
 介護支援専門員 6名 看護師 1名

(2) 利用者の状況

サービス計画作成等の推移

	要支援 1	要支援 2	経過的 要介護	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	認定 調査
4月	1	5		48	48	53	20	15	190	17
5月		1		47	47	52	23	16	186	5
6月				49	44	54	20	19	186	12
7月				48	48	53	24	18	191	17
8月				46	52	52	25	17	192	11
9月				45	52	51	27	17	192	11
10月		1		45	50	50	28	18	192	18
11月		1		46	50	50	28	17	192	10
12月		1		42	50	45	29	19	186	10
1月		1		39	48	50	25	20	183	13
2月		1		41	49	49	26	18	184	8
3月		1		43	50	49	29	16	188	4
計	1	12		539	588	608	304	210	2,262	136
前年度	49	71	41	468	323	440	199	151	1,742	-
比較	△48	△59	△41	72	265	168	105	59	520	

## ② 移送サービス事業

- ・ 飛騨市移送サービス事業  
平成 13 年 4 月 1 日 神岡町と委託契約 同年 5 月 1 日運行開始  
以降、毎年契約を更新（合併後は飛騨市）
- ・ 飛騨市地域生活支援事業（移送サービス事業）  
平成 18 年 10 月 1 日 障害者自立支援法の施行により、飛騨市移送サービス事業の一部が飛騨市地域生活支援事業（移送サービス事業）となる。

### (1) 事業の概要

移送サービス事業は、飛騨市移送サービス事業運営要綱に基づき市のリフト付車輛の貸与を受け、市に登録されている利用者が病院受診等の場合に、居宅から病院等の間の移送業務を行なっているものです。

利用登録者が前年度より 12 名少なくなったほか、市民病院の外来診療体制の変更から受診日から次の受信日までの間が長くなった等の影響を受け、運行件数が前年度より 712 件減り、受託収入が 75 万円の減額となり、一般会計から 90 万円の繰入を行い決算を結んでいます。

### (2) 利用の状況

	述べ利用者数			運行 件数	運行 日数	1 日平均 運行件数	移送距離 (km)	登録 者数
	高齢者	障害者	計					
4 月	172	19	191	189	21	9.0	398	55
5 月	162	20	182	175	22	8.0	401	1
6 月	156	20	176	175	21	8.3	388	0
7 月	159	23	182	179	21	8.5	397	1
8 月	146	24	170	164	23	7.1	366	2
9 月	110	16	126	124	18	6.9	296	1
10 月	135	18	153	153	22	7.0	364	2
11 月	127	20	147	145	21	6.9	334	2
12 月	105	18	123	122	19	6.4	313	1
1 月	99	18	117	117	19	6.2	259	3
2 月	70	16	86	86	20	4.3	186	0
3 月	94	22	116	115	20	5.8	240	2
計	1,535	234	1,769	1,744	247	7.2	3,967	70
前年度	—	—	—	2,456	260	9.4	5,169	82
比較	—	—	—	△ 712	△ 13	△ 2.2	△ 1,202	△ 12

### ③ 介護用具の貸出事業

#### (1) 事業の概要

利用者の日常生活の便宜や、介護者の負担軽減ため、介護用具を必要とする方に一時的に無償で介護用具を貸し出しており、前年度とほぼ同じ貸出件数となりました。

#### ① 介護用具の貸出状況

	車イス	エアーマット	電動ベット	歩行器	四点杖	ポータブルトイレ	浴槽手すり	浴槽イス	計
4月	7			1			1	1	10
5月	4			2		1		2	9
6月	7				3	1			11
7月	6				2	1			9
8月	7			1	1	3			12
9月	9				1	3		1	14
10月	6				1	4		1	12
11月	7				1	4			12
12月	3								3
1月	1				2	1			4
2月	1					1			2
3月	6					1			7
計	64	0	0	4	11	20	1	5	105
前年度	64	1	0	9	10	9	5	3	101
比較	0	△ 1	0	△ 5	1	11	△ 4	2	4

# 決算書

# 財産目録

社会福祉法人 神東会  
(単位：円)

平成20年3月31日現在 法人全体(一般・特別合計)

資産・負債の内訳	金額
<b>資産の部</b>	
1. 流動資産	
普通預金	121,515,647
定期預金	60,000,000
未収金	69,656,872
立替金	2,748,999
流動資産合計	253,921,518
2. 固定資産	
(1) 基本財産	
建物 鉄筋コンクリート造2階建 他	1,821,891,265
減価償却累計額	△ 761,161,963
基本財産特定預金	20,000,000
基本財産合計	1,080,729,302
(2) その他の固定資産	
車輛運搬具	38,200,996
減価償却累計額	△ 22,085,037
器具及び備品	162,394,869
減価償却累計額	△ 140,581,575
権利	700,000
投資有価証券	10,000
移行時特別積立預金	111,040,955
退職給与預け金	31,099,700
施設整備等積立預金	237,117,998
預託金	173,050
その他の固定資産合計	418,070,956
固定資産合計	1,498,800,258
資産合計	1,752,721,776
<b>負債の部</b>	
1. 流動負債	
未払金	20,611,017
預り金	2,116,139
流動負債合計	22,727,156
2. 固定負債	
退職給与引当金	20,237,567
固定負債合計	20,237,567
負債合計	42,964,723
差引純資産	1,709,757,053

貸借対照表(連結)

平成20年 3月31日現在

社会福祉法人 神東会

	資産の部			負債・資本の部			
	本年度決算	前年度決算	増減		本年度決算	前年度決算	増減
流動資産	253,921,518	233,551,013	20,370,505	流動負債	22,727,156	21,152,110	1,575,046
現金預金	181,515,647	163,286,793	18,228,854	未払金	20,611,017	18,836,144	1,774,873
普通預金	121,515,647	103,286,793	18,228,854	未払金	20,611,017	18,836,144	1,774,873
定期預金	60,000,000	60,000,000	0	預り金	2,116,139	2,315,966	-199,827
未収金	69,656,872	67,611,887	2,044,985				
未収金	69,656,872	67,611,887	2,044,985				
立替金	2,748,999	2,652,333	96,666				
固定資産	1,498,800,258	1,548,197,965	-49,397,707	固定負債	20,237,567	17,005,335	3,232,232
基本財産	1,080,729,302	1,137,540,215	-56,810,913	退職給与引当金	20,237,567	17,005,335	3,232,232
建物	1,821,891,265	1,822,075,015	-183,750	***負債の部合計***	42,964,723	38,157,445	4,807,278
減価償却累計額	761,161,963	704,534,800	56,627,163				
基本財産特定預金	20,000,000	20,000,000	0	純資産の部			
その他の固定資産	418,070,956	410,657,750	7,413,206	基本金	20,000,000	20,000,000	0
車輜運搬具	38,200,996	31,697,531	6,503,465	基本金	20,000,000	20,000,000	0
減価償却累計額	22,085,037	17,994,235	4,090,802	国庫補助金等特別積立金	817,153,941	873,573,826	-56,419,885
器具及び備品	162,394,869	166,250,799	-3,855,930	国庫補助金等特別積立金(整備時分)	817,153,941	873,573,826	-56,419,885
減価償却累計額	140,581,575	137,036,782	3,544,793	その他の積立金	437,388,032	429,198,466	8,189,566
権利	700,000	700,000	0	移行時特別積立金	200,270,034	200,270,034	0
投資有価証券	10,000	10,000	0	積立金	237,117,998	228,928,432	8,189,566
移行時特別積立預金	111,040,955	111,040,955	0	次期繰越活動収支差額	435,215,080	420,819,241	14,395,839
退職給与預け金	31,099,700	27,061,050	4,038,650	次期繰越活動収支差額	435,215,080	420,819,241	14,395,839
積立預金	0	228,928,432	-228,928,432	(うち当期活動収支差額)	22,585,405	29,314,350	-6,728,945
施設整備等積立預金	237,117,998	0	237,117,998	***純資産の部合計***	1,709,757,053	1,743,591,533	-33,834,480
その他の固定資産	173,050	0	173,050				
預託金	173,050	0	173,050				
	0	0	0				
	0	0	0				
***資産の部合計***	1,752,721,776	1,781,748,978	-29,027,202	***負債及び純資産の部合計***	1,752,721,776	1,781,748,978	-29,027,202

脚注

- 1、減価償却費の累計額 923,828,575 円
- 2、徴収不能引当金の額 0 円

注記

- 1、会計処理方式  
社会福祉法人会計基準  
(平成12年12月19日社援施第49号老計第55号に基づく)
- 2、小口現金  
定額資金前渡制で限度額10万円
- 3、棚卸資産の評価方法  
最終仕入原価法
- 4、有価証券の評価方法  
総平均法
- 5、減価償却の方法  
定額法  
残存価額は0円(備忘価格1円)
- 6、退職給与引当金の計上基準  
財団法人岐阜県民間社会福祉事業従事者共済会の  
証明額による
- 7、徴収不能引当金の計上基準  
過去の徴収不能割合に基づくもののほか、  
個別に見積もったものを計上

※この貸借対照表は一般会計と特別会計を単純に合計したものである

## 資金収支計算書(連結)

平成20年度分

(白) 平成19年 4月 1日 (至) 平成20年 3月31日

社会福祉法人 神東会

勘定科目	予算	流用	決算	差異
《経常活動による収支》				
《経常活動収入》				
介護保険収入	450,051,000		446,290,874	3,760,126
介護福祉施設介護料収入	151,521,000		146,924,370	4,596,630
施設介護報酬収入	136,369,000		132,231,933	4,137,067
施設利用者負担金収入	15,152,000		14,692,437	459,563
居宅介護料収入	217,766,000		217,197,290	568,710
居宅サービス介護報酬収入	176,774,000		172,907,037	3,866,963
居宅サービス利用者負担金収入	19,626,000		19,211,893	414,107
居宅サービス介護予防報酬収入	19,231,000		22,570,524	-3,339,524
居宅サービス介護予防負担金収入	2,135,000		2,507,836	-372,836
居宅介護支援介護料収入	26,517,000		26,664,500	-147,500
利用者等利用料収入	50,590,000		51,156,572	-566,572
居宅介護サービス利用料収入	331,000		405,392	-74,392
その他の利用料収入	325,000		456,180	-131,180
食費収入	41,161,000		41,260,250	-99,250
居住費収入	8,773,000		9,034,750	-261,750
その他の事業収入	3,657,000		4,348,142	-691,142
補助金収入	1,025,000		1,482,117	-457,117
市町村特別事業収入	2,158,000		2,399,400	-241,400
受託収入	474,000		466,625	7,375
自立支援費等収入	1,301,000		1,756,325	-455,325
介護給付費収入	1,170,000		1,580,490	-410,490
利用者負担金収入	131,000		175,835	-44,835
介護給付費利用者負担金収入	130,000		175,167	-45,167
特定費用等負担金収入(全額負担分)	1,000		668	332
補助事業等収入	1,284,000		1,873,010	-589,010
受託事業収入	1,073,000		1,633,329	-560,329
利用者負担金収入	117,000		58,200	58,800
その他の補助金等収入	94,000		181,481	-87,481
寄附金収入	8,414,000		8,537,030	-123,030
寄附金収入	8,414,000		8,537,030	-123,030
寄付金収入	8,310,000		8,528,850	-218,850
寄付物品収入	104,000		8,180	95,820
雑収入	860,000		1,018,365	-158,365
雑収入	860,000		1,018,365	-158,365
受取利息配当金収入	2,746,000		2,926,733	-180,733
受取利息配当金収入	2,746,000		2,926,733	-180,733
経理区分間繰入金収入	2,800,000		1,800,000	1,000,000
経理区分間繰入金収入	2,800,000		1,800,000	1,000,000
***経常収入計***	467,456,000		464,202,337	3,253,663
《経常活動支出》				0
人件費支出	327,100,000		315,181,227	11,918,773
役員報酬	1,278,000		774,000	504,000
職員俸給	133,240,000		131,983,490	1,256,510
職員諸手当	69,715,000		66,913,254	2,801,746
扶養手当	2,087,000	120,000	2,201,000	6,000
管理職手当	1,485,000		1,483,080	1,920
時間外勤務手当	4,942,000	-212,000	2,703,684	2,026,316
特殊勤務手当	7,201,000	88,000	7,003,700	285,300
夜間勤務手当	1,747,000	4,000	1,749,587	1,413
通勤手当	2,101,000		2,069,400	31,600

社会福祉法人 神東会

勘定科目	予算	流用	決算	差異
住居手当	602,000		601,200	800
宿日直手当	1,543,000		1,478,400	64,600
賞与	48,007,000		47,623,203	383,797
非常勤職員給与	80,228,000		75,415,158	4,812,842
日々雇用職員賃金	65,950,000	-220,000	62,319,117	3,410,883
日々雇用職員諸手当	14,278,000	220,000	13,096,041	1,401,959
退職共済掛金	5,872,000		5,866,092	5,908
岐阜県民間社会福祉事業従事者共済会	460,000		457,392	2,608
社会福祉医療事業団	5,412,000		5,408,700	3,300
法定福利費	36,767,000		34,229,233	2,537,767
健康保険料	11,806,000		11,276,860	529,140
厚生年金保険料	20,099,000		19,027,763	1,071,237
児童手当拠出金	342,000		333,279	8,721
労働保険料	4,520,000		3,591,331	928,669
事務費支出	52,776,000	4,000	42,692,905	10,087,095
福利厚生費	2,345,000		1,920,243	424,757
旅費交通費	1,709,000		648,527	1,060,473
費用弁償	428,000		10,304	417,696
普通旅費	1,281,000		638,223	642,777
研修費	1,556,000		554,900	1,001,100
消耗品費	4,510,000	4,000	3,178,691	1,335,309
事務消耗品費	1,219,000	15,000	697,816	536,184
事務図書購入費	578,000	-23,000	337,754	217,246
電気消耗品費	609,000		223,824	385,176
事務その他消耗品費	2,104,000	12,000	1,919,297	196,703
事務器具什器費	381,000		155,105	225,895
印刷製本費	333,000		198,004	134,996
水道光熱費	817,000		601,906	215,094
事務電気料	591,000		463,048	127,952
事務水道料	226,000		138,858	87,142
燃料費	1,481,000		1,391,696	89,304
事務燃料費	1,254,000		1,185,902	68,098
事務車輛燃料費	227,000		205,794	21,206
修繕費	8,649,000		6,004,683	2,644,317
建物修繕費	5,828,000	-3,000	4,259,273	1,565,727
機械器具修繕費	963,000	3,000	756,684	209,316
車両修繕費	1,858,000		988,726	869,274
通信運搬費	1,263,000		1,160,690	102,310
電話料	786,000		726,725	59,275
郵送料	477,000		433,965	43,035
会議費	258,000		47,218	210,782
広報費	396,000		391,674	4,326
業務委託費	22,047,000	5,000	20,497,777	1,554,223
委託費	11,396,000		10,746,909	649,091
保守料	10,651,000	5,000	9,750,868	905,132
手数料	1,054,000	-5,000	844,508	204,492
損害保険料	2,573,000		2,208,802	364,198
賃借料	1,653,000		1,379,607	273,393
租税公課	315,000		268,700	46,300
渉外費	470,000		417,046	52,954
諸会費	365,000		322,812	42,188
事務雑費	601,000		500,316	100,684
事業費支出	81,871,000	-4,000	67,516,945	14,350,055
給食費	26,833,000		22,406,730	4,426,270
保健衛生費	1,897,000	10,000	1,326,869	580,131
保健衛生費	1,517,000	10,000	1,182,749	344,251

社会福祉法人 神東会

勘定科目	予算	流用	決算	差異
医薬品費	380,000		144,120	235,880
被服費	2,365,000		1,956,108	408,892
寝具料	2,095,000		1,943,100	151,900
衣類費	270,000		13,008	256,992
教養娯楽費	3,452,000		1,435,494	2,016,506
行事費	1,147,000		526,712	620,288
雑誌図書費	790,000		347,713	442,287
アクティビティ活動費	1,515,000		561,069	953,931
日用品費	6,653,000	-10,000	4,691,440	1,951,560
水道光熱費	13,413,000		11,855,337	1,557,663
電気料	10,402,000		9,198,729	1,203,271
水道料	3,011,000		2,656,608	354,392
燃料費	18,266,000		17,289,707	976,293
燃料費	15,740,000	-8,000	15,018,149	713,851
車輛燃料費	2,478,000		2,217,851	260,149
その他燃料費	48,000	8,000	53,707	2,293
消耗品費	4,617,000		3,707,255	909,745
介護用品費	1,708,000	-4,000	1,165,015	538,985
事業その他消耗品費	2,909,000		2,542,240	366,760
器具什器費	1,781,000		1,030,416	750,584
事業用器具什器費	1,556,000		826,926	729,074
厨房用器具什器費	225,000		203,490	21,510
賃借料(事業)	651,000		269,912	381,088
事業雑費	1,943,000		1,547,677	395,323
事業費雑費	250,000		250,000	0
利用者負担減免額	1,693,000		1,297,677	395,323
経理区分間繰入金支出	2,800,000		1,800,000	1,000,000
経理区分間繰入金支出	2,800,000		1,800,000	1,000,000
***経常支出計***	464,547,000		427,191,077	37,355,923
***経常活動資金収支差額***	2,909,000		37,011,260	-34,102,260
《施設整備等による収支》				0
《施設整備等収入》				0
施設整備等補助金収入	3,400,000		3,400,000	0
設備整備補助金収入	3,400,000		3,400,000	0
***施設整備等収入計***	3,400,000		3,400,000	0
《施設整備等支出》				0
固定資産取得支出	10,735,000		8,787,425	1,947,575
車輛運搬具取得支出	7,000,000		6,503,465	496,535
器具及び備品取得支出	3,735,000		2,283,960	1,451,040
***施設整備等支出計***	10,735,000		8,787,425	1,947,575
***施設整備等資金収支差額***	-7,335,000		-5,387,425	-1,947,575
《財務活動による収支》				0
《財務活動収入》				0
積立預金取崩収入	228,928,000		228,928,432	-432
移行時特別積立預金取崩収入	228,928,000		228,928,432	-432
その他の収入	0		7,250	-7,250
退職共済給付金収入	0		7,250	-7,250
他会計区分繰入金収入	1,800,000		1,800,000	0
他会計区分繰入金収入	1,800,000		1,800,000	0
***財務収入計***	230,728,000		230,735,682	-7,682
《財務活動支出》				0
積立預金積立支出	237,118,000		237,117,998	2
積立預金積立支出	237,118,000		237,117,998	2
その他の支出	4,727,000		4,646,060	80,940
岐阜県退職共済掛金	4,672,000		4,606,080	65,920
退職金	8,000		7,250	750

社会福祉法人 神東会

勘定科目	予算	流用	決算	差異
預託金支出	47,000		32,730	14,270
他会計区分繰入金支出	1,800,000		1,800,000	0
他会計区分繰入金支出	1,800,000		1,800,000	0
***財務支出計***	243,645,000		243,564,058	80,942
***財務活動資金収支差額***	-12,917,000		-12,828,376	-88,624
予備費	6,927,000			
***当期資金収支差額合計***	-24,270,000		18,795,459	-43,065,459
前期末支払資金残高	212,398,903		212,398,903	0
***当期末支払資金残高***	188,128,903		231,194,362	-43,065,459

※予備費の使用額は、当該科目に振り替えて記載する。

## 事業活動収支計算書(連結)

平成19年度分

(自) 平成19年 4月 1日 (至) 平成20年 3月31日

社会福祉法人 神東会

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減	備考
《事業活動収支の部》			0	
《事業活動収入》			0	
介護保険収入	446,290,874	438,130,070	8,160,804	
介護福祉施設介護料収入	146,924,370	151,632,620	-4,708,250	
施設介護報酬収入	132,231,933	137,652,283	-5,420,350	
施設利用者負担金収入	14,692,437	13,980,337	712,100	
居宅介護料収入	217,197,290	211,299,646	5,897,644	
居宅サービス介護報酬収入	172,907,037	190,167,732	-17,260,695	
居宅サービス利用者負担金収入	19,211,893	21,131,914	-1,920,021	
居宅サービス介護予防報酬収入	22,570,524	0	22,570,524	
居宅サービス介護予防負担金収入	2,507,836	0	2,507,836	
居宅介護支援介護料収入	26,664,500	18,749,500	7,915,000	
利用者等利用料収入	51,156,572	51,813,335	-656,763	
介護福祉施設利用料収入	0	156,035	-156,035	
居宅介護サービス利用料収入	405,392	1,808,490	-1,403,098	
その他の利用料収入	456,180	0	456,180	
食費収入	41,260,250	41,066,310	193,940	
居住費収入	9,034,750	8,782,500	252,250	
その他の事業収入	4,348,142	4,634,969	-286,827	
補助金収入	1,482,117	509,469	972,648	
市町村特別事業収入	2,399,400	3,317,600	-918,200	
受託収入	466,625	807,900	-341,275	
自立支援費等収入	1,756,325	804,410	951,915	
介護給付費収入	1,580,490	723,969	856,521	
利用者負担金収入	175,835	80,441	95,394	
介護給付費利用者負担金収入	175,167	80,441	94,726	
特定費用等負担金収入(全額負担分)	668	0	668	
補助事業等収入	1,873,010	1,022,760	850,250	
受託事業収入	1,633,329	887,544	745,785	
利用者負担金収入	58,200	82,834	-24,634	
その他の補助金等収入	181,481	52,382	129,099	
寄附金収入	8,537,030	6,657,630	1,879,400	
寄附金収入	8,537,030	6,657,630	1,879,400	
寄付金収入	8,528,850	6,626,752	1,902,098	
寄付物品収入	8,180	30,878	-22,698	
雑収入	1,018,365	621,811	396,554	
雑収入	1,018,365	621,811	396,554	
引当金戻入	3,762	0	3,762	
退職給与引当金戻入	3,762	0	3,762	
国庫補助金等特別積立金取崩額	59,819,885	59,857,455	-37,570	
***事業活動収入計***	519,299,251	507,094,136	12,205,115	
《事業活動支出》			0	
人件費支出	315,181,227	298,531,308	16,649,919	
役員報酬	774,000	984,000	-210,000	
職員俸給	131,983,490	121,662,021	10,321,469	
職員諸手当	66,913,254	63,596,662	3,316,592	
扶養手当	2,201,000	2,011,500	189,500	
管理職手当	1,483,080	0	1,483,080	

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減	備考
時間外手当	2,703,684	3,702,494	-998,810	
特殊勤務手当	7,003,700	6,997,100	6,600	
夜間勤務手当	1,749,587	1,653,642	95,945	
通勤手当	2,069,400	1,985,800	83,600	
住居手当	601,200	601,200	0	
宿日直手当	1,478,400	1,440,600	37,800	
賞与	47,623,203	45,204,326	2,418,877	
非常勤職員給与	75,415,158	75,045,045	370,113	
日々雇用職員賃金	62,319,117	73,451,695	-11,132,578	
日々雇用職員通勤手当	0	1,593,350	-1,593,350	
日々雇用職員諸手当	13,096,041	0	13,096,041	
退職共済掛金	5,866,092	4,717,032	1,149,060	
岐阜県民間社会福祉事業従事者共済	457,392	317,832	139,560	
社会福祉医療事業団	5,408,700	4,399,200	1,009,500	
法定福利費	34,229,233	32,526,548	1,702,685	
健康保険料	11,276,860	10,642,227	634,633	
厚生年金保険料	19,027,763	17,662,678	1,365,085	
児童手当拠出金	333,279	219,362	113,917	
労働保険料	3,591,331	4,002,281	-410,950	
事務費支出	42,692,905	44,116,333	-1,423,428	
福利厚生費	1,920,243	1,825,150	95,093	
旅費交通費	648,527	827,499	-178,972	
費用弁償	10,304	211,420	-201,116	
普通旅費	638,223	616,079	22,144	
研修費	554,900	681,390	-126,490	
消耗品費	3,178,691	3,499,222	-320,531	
事務消耗品費	697,816	1,197,801	-499,985	
事務図書購入費	337,754	411,454	-73,700	
電気消耗品費	223,824	377,633	-153,809	
事務その他消耗品費	1,919,297	1,512,334	406,963	
事務器具什器費	155,105	515,045	-359,940	
印刷製本費	198,004	149,228	48,776	
水道光熱費	601,906	604,683	-2,777	
事務電気料	463,048	467,115	-4,067	
事務水道料	138,858	137,568	1,290	
燃料費	1,391,696	1,223,290	168,406	
事務燃料費	1,185,902	1,014,739	171,163	
事務車輛燃料費	205,794	208,551	-2,757	
修繕費	6,004,683	5,680,785	323,898	
建物修繕費	4,259,273	3,358,982	900,291	
機械器具修繕費	756,684	953,702	-197,018	
車両修繕費	988,726	1,368,101	-379,375	
通信運搬費	1,160,690	1,152,369	8,321	
電話料	726,725	741,339	-14,614	
郵送料	433,965	411,030	22,935	
会議費	47,218	66,243	-19,025	
広報費	391,674	601,817	-210,143	
業務委託費	20,497,777	20,916,753	-418,976	
委託費	10,746,909	10,318,106	428,803	
保守料	9,750,868	10,598,647	-847,779	
手数料	844,508	1,058,449	-213,941	
損害保険料	2,208,802	2,651,487	-442,685	

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減	備考
賃借料	1,379,607	1,468,770	-89,163	
租税公課	268,700	455,900	-187,200	
渉外費	417,046	256,888	160,158	
諸会費	322,812	318,312	4,500	
事務雑費	500,316	163,053	337,263	
事業費支出	67,516,945	67,148,736	368,209	
給食費	22,406,730	24,510,668	-2,103,938	
保健衛生費	1,326,869	1,291,225	35,644	
保健衛生費	1,182,749	1,153,096	29,653	
医薬品費	144,120	138,129	5,991	
被服費	1,956,108	1,674,440	281,668	
寢具料	1,943,100	1,591,220	351,880	
衣類費	13,008	83,220	-70,212	
教養娯楽費	1,435,494	1,493,462	-57,968	
行事費	526,712	564,366	-37,654	
雑誌図書費	347,713	302,420	45,293	
教養娯楽用品費	0	35,975	-35,975	
アクティビティ活動費	561,069	590,701	-29,632	
日用品費	4,691,440	4,861,804	-170,364	
水道光熱費	11,855,337	12,001,900	-146,563	
電気料	9,198,729	9,399,642	-200,913	
水道料	2,656,608	2,602,258	54,350	
燃料費	17,289,707	14,861,072	2,428,635	
燃料費	15,018,149	12,920,359	2,097,790	
車輛燃料費	2,217,851	1,913,150	304,701	
その他燃料費	53,707	27,563	26,144	
消耗品費	3,707,255	3,559,244	148,011	
介護用品費	1,165,015	985,411	179,604	
事業その他消耗品費	2,542,240	2,573,833	-31,593	
器具什器費	1,030,416	1,465,155	-434,739	
事業用器具什器費	826,926	1,269,691	-442,765	
厨房用器具什器費	203,490	195,464	8,026	
賃借料(事業)	269,912	207,768	62,144	
事業雑費	1,547,677	1,221,998	325,679	
事業費雑費	250,000	0	250,000	
利用者負担減免額	1,297,677	1,221,998	75,679	
減価償却費	70,018,292	66,134,378	3,883,914	
減価償却費	70,018,292	66,134,378	3,883,914	
徴収不能額				
徴収不能額				
引当金繰入	3,243,244	2,516,955	726,289	
退職給与引当金繰入	3,243,244	2,516,955	726,289	
***事業活動支出計***	498,652,613	478,447,710	20,204,903	
***事業活動収支差額***	20,646,638	28,646,426	-7,999,788	
《事業活動外収支の部》			0	
《事業活動外収入》			0	
受取利息配当金収入	2,926,733	1,535,486	1,391,247	
受取利息配当金収入	2,926,733	1,535,486	1,391,247	
経理区分間繰入金収入	1,800,000	80,657,248	-78,857,248	
経理区分間繰入金収入	1,800,000	80,657,248	-78,857,248	
***事業活動外収入計***	4,726,733	82,192,734	-77,466,001	
《事業活動外支出》			0	

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減	備考
経理区分間繰入金支出	1,800,000	80,657,248	-78,857,248	
経理区分間繰入金支出	1,800,000	80,657,248	-78,857,248	
***事業活動外支出計***	1,800,000	80,657,248	-78,857,248	
***事業活動外収支差額***	2,926,733	1,535,486	1,391,247	
***経常収支差額***	23,573,371	30,181,912	-6,608,541	
《特別収支の部》			0	
《特別収入》			0	
施設整備等補助金収入	3,400,000	210,000	3,190,000	
設備整備補助金収入	3,400,000	210,000	3,190,000	
他会計区分繰入金収入	1,800,000	0	1,800,000	
その他特別収入	140,320	0	140,320	
その他特別収入	140,320	0	140,320	
***特別収入計***	5,340,320	210,000	5,130,320	
《特別支出》			0	
固定資産売却損・処分損	1,128,286	867,562	260,724	
器具及び備品売却損・処分損	549,731	490,687	59,044	
器具及び備品売却損・処分損	549,731	490,687	59,044	
退職給与預け金損失	560,180	376,875	183,305	
建物売却損及び処分損	18,375	0	18,375	
国庫補助金等特別積立金積立額	3,400,000	210,000	3,190,000	
他会計区分繰入金支出	1,800,000	0	1,800,000	
他会計区分繰入金支出	1,800,000	0	1,800,000	
***特別支出計***	6,328,286	1,077,562	5,250,724	
***特別収支差額***	-987,966	-867,562	-120,404	
***当期活動収支差額***	22,585,405	29,314,350	-6,728,945	
《繰越活動収支差額の部》			0	
前期繰越活動収支差額	420,819,241	393,321,893	27,497,348	
***当期末繰越活動収支差額***	443,404,646	422,636,243	20,768,403	
その他の積立金取崩額	500,000	4,958,400	-4,458,400	
その他の積立金取崩額	500,000	0	500,000	
移行時特別積立金取崩額	0	4,958,400	-4,958,400	
その他の積立金積立額	8,689,566	6,775,402	1,914,164	
その他の積立金積立額	8,689,566	6,775,402	1,914,164	
***次期繰越活動収支差額***	435,215,080	420,819,241	14,395,839	

平成20年 5月15日

社会福祉法人 神東会  
理事長 中村 博 殿

社会福祉法人 神東会

監事 大坂 幸彦

監事 中尾 一之



平成19年度社会福祉法人神東会監事監査報告

私たち監事は、平成19年度（平成19年4月1日から平成20年3月31日）までの理事の業務執行状況及び財産状況について監査いたしました。この監査にあたり、私たち監事は、関連する法令及び通知に従い、社会福祉法人監事監査要領（全社協監事監査基準）に定められた監査手続きを実施いたしました。

監査の結果は、私たち監事の意見は、次のとおりです。

- (1) 事業報告書は、関連する法令及び通知に従い、当会の事業の執行状況を正しく示し、不整の点はないと認めます。
- (2) 財産目録は、関連する法令及び通知に従い、当会の財産を正しく示し、不整の点はないと認めます。
- (3) 貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書は関連する法令及び通知に従い、当会の資産と負債の状況、支払い資金の収入と支出の内容、事業活動の成果をそれぞれ正しく示し、不整の点はないと認めます。

以上

立会者及び内容説明者

理事長	中村 博
苑 長	鈴木 睦芳
トータルチーフ	青山 和弘
”	上葛 健介
”	古田寿奈子
旭ヶ丘デイサービスセンター管理者	清水 敏幸